かじき 広報

題字　宇都宮町長

人口・世帯の動き

（平成２年９月１日現在）

総人口23,844人（＋66）	出生　34人
男　11,226人（＋45）	死亡　12人
女　12,618人（＋21）	転入 208人
世帯数 8,372戸（＋24）	転出 164人

●（　）内は前月と比較

稲刈りは楽しい？‥‥鎌は引くように

稲刈り

黄金色に輝く稲穂が頭を垂れ、一面の田圃は金色の毛氈を敷きつめたよう――。

柁城小学校の六年生の三・四組（児童六十六人）が学校の裏で十月五日、農家の人たちより一足早い、稲刈りの体験学習しました。

この日は、六月に一・二組の児童が植えて実った稲を、鎌を使って自分たちの手で刈り取り。四組の松元万里子さんは、「鎌が上等だから、切れないわ」と引きちぎるように刈っていました。

また、刈り取った稲を運ぶ役目の児童たちは「かゆい、かゆい」を連発。しかし、こどもたちには良い体験になったことでしょう。

平成２年

10 月号

今月のページ

☆龍門滝まつり…2～3ページ　☆まちの話題（竜門司焼・交通安全など）…4～5ページ　☆カメラルポ（敬老金贈呈・健康づくり推進大会など）…6～7ページ　☆みんなの広場…8ページ　☆文芸・暮らしのワンポイント…9ページ　☆おしらせ…10ページ

●No.432　発行 加治木町・編集 総務課 ☎ 62―2111●

日本の滝100選

第一回 かじき龍門滝まつり

■日時／平成二年十一月二五日(日)午前九時～小雨決行

■会場／龍門滝周辺

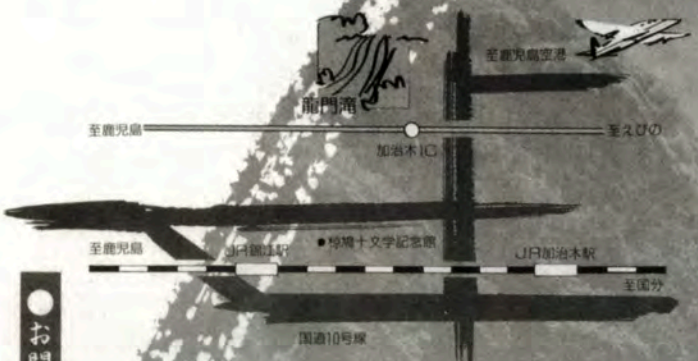
〈滝めぐり〉午前十時スタート
バラエティ豊かな滝の数々※参加記念プレゼント進呈

〈ステージショー〉午後一時
歌謡ショー・滝姫表彰他

〈その他イベント〉日本の滝百選ポスター展、龍門滝絵画コーナー他

●特産品即売コーナーが楽しい！

●お楽しみ抽選会もあるよ！



●お問い合わせ／かじき龍門滝まつり実行委員会 ☎〇九九五(六三)二二九五

龍門滝まつりによせて

グリーンルネッサンス代表　高橋　延清
岸根　卓郎
三島　昭男

まず、加治木町の「龍門滝」が日本の滝百選に選定されましたことを心からお慶び申し上げます。

「日本の滝百選」――これには三つの深い祈りがこめられています。

一つには、日本の美しい自然が乱開発により損なわれつつあり、その自然破壊から日本の景観を象徴する名瀑を守るための「歯止め」にしよう、という願いであります。

二番目は、自然をないがしろにした人心荒廃が蔓延、心貧しき経済大国日本のあり方を問いなおすため、いま一度神聖な滝を通して、自然と共生する心豊かな心を取り戻してほしいのであります。

この二つを踏まえ、天と地をつなぐ一条の聖なる滝を、日本人のシンボルとして、真のふるさと再生、緑の国づくりへと立ち上がって頂きたいのであります。

ここに第一回「かじき龍門滝まつり」のご成功をお祈り申し上げるとともに、この地球の宝が永遠に未来へ継承されるよう、心から祈念いたします。

緑の文明学会顧問
高橋　延清（東大名誉教授）
東大演習林の育ての親といわれ、天然林育成の「林分施業法」は世界的に有名。科学映画「北国の森林」「天然林を育てる」を作製、森のメルヘンを追いつづけ、その水思議な生態や造形美などを著書「樹海に生きて」等に紹介して、どろ亀さん」の愛称で親しまれている。日本緑化センター理事　岩手県出身。

岸根　卓郎（京大名誉教授）
地球環境の危機がさけばれる中、先見性をもって文明の転換を子見し同志とともに「グリーンルネッサンス運動」をはじめた。主著に「統計学」「国づくりへの提言」「国土政策の未来選択」「文明論」。中国南京糧食経済学院名誉教授、農学博士　兵庫県出身。

三島　昭男（文明評論家）
グリーンルネッサンスを提唱。グリーンキャンペーンの草分け的存在で「国連環境特別委員会」「緑の地球防衛基金」「朝日森林文化賞」「日本の自然百選」等を提言。森谷冷の森百選」を企画、等を提言。ミスターグリーンの異名で知られる。主著に緑の三部作「危うい緑の地球」「森からのメッセージ」「縄文杉は訴える」等がある。元朝日新聞編集委員、緑の文学会常任理事、森林浴の森全国協議会顧問。

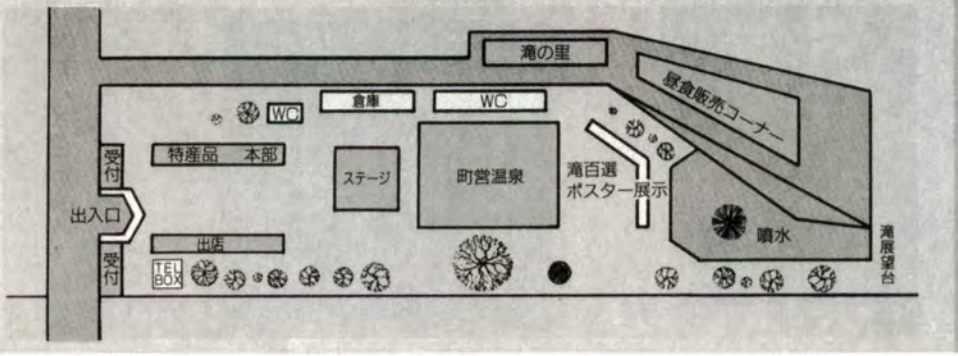
自然と遊ぼう！みーんなで楽しくウォーキング!!

『滝めぐり』

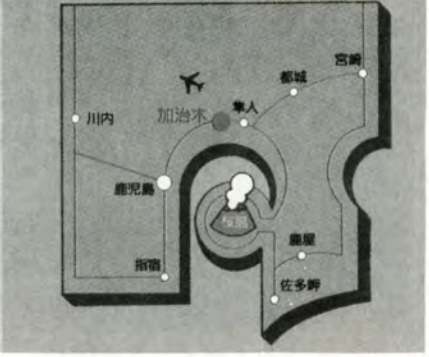
太線は歩く（全長2.5km）
破線は輸送（マイクロバス）

休憩所
トイレ
出口（関所）
竜門司坂
古井戸
ロケ現場
茶屋
休憩所
入口（関所）
関所
金山橋と板井手の滝
遊歩道
トイレ
関所
雲水峡
ゴール
スタート
龍門滝入口
蛍の滝
川蟬の滝

会場配置図



南九州県内位置図



●身近な話題やニュースは文書係まで（☎62―2111）

TOWN NEWS ●まちの話題

伝統の技は受け継がれる

竜門司焼ののぼり窯を改造

慶長三年、義弘公が陶工を連れて帰国して以来、この陶芸の技法は脈々と加治木に根づき『龍門司焼』の名は、今では全国的に有名になりました。

この窯は、約千二百度の熱に耐えるためレンガで造られており、幾年月を経て今ではレンガもボロボロに。二年前に五つある窯のうち二つを改造。今回は残りの三つを改造するものです。

川原輝夫さんは、十一月二十二日から二十六日までＪＲ鹿児島駅構内特設会場で開催される第一回〝薩摩焼フェスタ〟に出品する作品の創作に余念がなく現在『どんこ焼』を手がけ中。「窯は陶芸の命です。この改造でまた、創作に意欲が湧いてきます」と、燃えるように双方の眼をキラリと輝かせて話していました。

レンガ造りののぼり窯

創作中のどんこ焼

気をつけて運転してください

初めての試みとして交通安全キャンペーンを実施

運転は慎重に

新生町の鹿児島銀行加治木西出張所前で、道行く車に「気をつけて運転してください」と九月二十八日、町主催による交通安全キャンペーンが実施されました。

これは、秋の全国交通安全運動の一環として行われたもので、町では初めての試み。この頃多発している死亡事故を少なくするよう町交通安全母の会員や交通安全協会分会員の三十人余りの方々と加治木警察の協力で実施されたものです。

この日は、道路に交通安全ののぼりを数本立てて、通る約五百台の車を一台ずつ止め、チラシやガム、ヤクルトなどを配布して、交通安全を呼びかけました。

また、これに先がけ九月二十五日、西部四ケ町交通安全協会婦人部の二十人余りが、新生町の小烏神社前で、鹿児島神宮で交通安全を祈願したお守り三百個を、通る車一台ずつに配布しました。

ちなみに、加治木警察署管内の本年八月十五日現在の交通事故発生状況は、二百七十六件で死者十人、負傷者三百二十七人となっております。

みなさん、運転は慎重に！

ガムやチラシを配布

女子んしゃ気張らんか！

町ゲートボール協会
婦人部大会

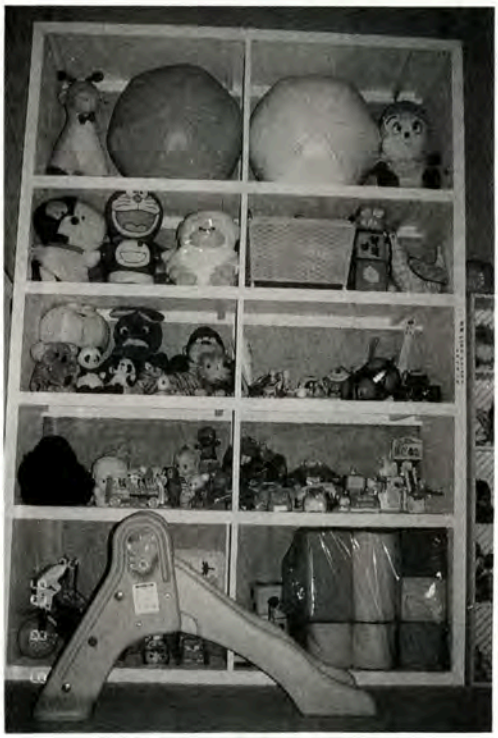
もちっと、強よ打たんか

町ゲートボール協会（大吉操会長・会員二百三十人）では、婦人の技術向上をめざして九月二十八日、役場グラウンドで婦人部大会を開催しました。

秋の気配が漂い、さわやかな風が肌に心地よく感じられ、ゲートボールをするには絶好の季節。婦人たちはやかましい（？）男性の声援を背に、頑張っていましたが「男んしゃあ、がっで（怒る）好かんどん、やっぱい、ゲートボールは面白てで。」と、男性の気合の入った指導には耳をかさず、のびのびと楽しんでいました。

婦人大会は楽しい

おもちゃ図書館に役立てて



タテ3m40cm　ヨコ2mの棚

ロータリークラブが整理棚を寄贈

福祉センターにある町愛護会の〝おもちゃ図書館〟にロータリークラブ（中間洋右会長）から大きいりっぱな整理棚が寄贈され、十月二日贈呈式が行われました。

贈呈式では、中間洋右会長から身体障害者の代表として、前田恵理ちゃんに整理棚の目録とウサギのぬいぐるみが贈られると、恵理ちゃんはウサギの方が気にいったのか、ニコニコと嬉しそうにウサギの頭をなでていました。

最後にお礼として、町愛護会の長尾文磨会長からロータリークラブへ感謝状が贈られました。

加治木トピック

美化活動は任せなさい

加治木小学校の全児童が

加治木小学校の児童ら六二三人が九月八日、十三の地区こども会に別れて、自分たちの地域で美化活動を行いました。

これは、空き缶や紙くず拾いなどの美化活動を通じて、地域社会活動への参加と、地域における子ども会の一年生から六年生までの〝縦（たて）の輪〟を広げようと実施したものです。

子どもたちは、勉強がなくカバンのいらない日とあって「美化活動は任せなさい」と大張り切り。それぞれの地域の清掃で、気持ちのいい汗を流していました。

アキ缶を捨てないで

カメラ・ルポ

仮屋薗新三さんらに敬老金を贈呈

町敬老金等贈呈式・合同金婚式

「敬老の日」に先だち九月十一日、町敬老金等贈呈式並びに合同金婚式が福祉センターで開催されました。

敬老金贈呈式では、八十歳以上のお年寄り七百八十八人を代表して、今年八十歳を迎えられた仮屋薗新三さん（吉原）に、宇都宮町長から「いつまでもお元気で」と、敬老金が手渡されました。

また、長期間にわたり寝たきり老人等の介護を続けていらっしゃる幾留武雄さんら四十七人にも、記念品などを贈りその労苦をねぎらいました。

この後、合同金婚式が行われ共に手をたずさえて五十年……仲むつまじく温和な生活を築いてこられた三十組の御夫婦が金婚の杯をかわし、互いの健康を祝いました。

金婚式を迎えられた御夫婦は次の方々です。（敬称略）

垣内松己・不二（下新道）
津崎神芳・ユキエ（下新道）
猪目隆男・シヅエ（下新道）
上村勝良・順子（端山）
山元　勲・ミサヲ（端山）
宮嶋泰二・フミエ（反土黒川）
上床米吉・キク（反土黒川）
松尾　等・いと（東諏訪）
四元義雄・静子（天神）
永原初男・スミ子（柳田）
浜屋敷四郎・ナツエ（柳田）
渕辺元治・ふく（萩原）
徳富義秀・テル（萩原）
薬丸冨雄・テル（田中）
重廣三男・ツヤ（田中）
本渡　紀・愛子（竹下）
篠崎　近・ヒサエ（川原）
坂元菊志・スミエ（東塩入）
犬童秀盛・静子（岩原西）
長野利也・文子（岩原東）
廣森清蔵・ヨシエ（浜村）
下川清隆・クサノ（須崎）
杉田英重・キミ子（須崎）
堀ノ内操・チエ（新中）
園　茂基・きり（赤坂）
城　親夫・フミ（上木田）
今西冨吉・シヅ子（上木田）
古里景俊・キヨ（高井田）
吉田重義・アキノ（迫）
三宅静男・ユキノ（市来原）

敬老金を贈呈

金婚式

住民の社会参加で地域福祉を

町社会福祉大会

第十二回町社会福祉大会並びにスポーツ大会が九月十六日、町営体育館で開催されました。

大会には、民生委員をはじめ老人クラブや、愛護会、身体障害者福祉協議会、母子寡婦の会員など三百人余りが参加。また、社会福祉の向上に功績のあった方々の表彰がありました。

◎表彰を受けられた方々です。

下楠薗勲（楠薗）▽竹下利行（岩原東）▽谷口保雄（今町）▽亀井政夫（中浜）▽吉留住純行（新開）▽森山マサ（垂ノ口）▽高田昌英（鹿児島市）

表彰された方々

賞品がいっぱい

町福祉スポーツ大会

社会福祉大会に引き続き、福祉スポーツ大会が町営体育館で開催され、参加者は「ボーリング」や「ゲートボール」など二十三種目に汗を流し、手中に収めたたくさんの賞品に大満足の様子でした。

また、実窓寺保育園児のかわいい「ゆうぎ」や、望岳園のお年寄りの「器楽演奏」に会場はほのぼのとした雰囲気に包まれていました。

元気を出して

食は命です

町健康づくり推進大会

「生活にちょっと気配り健康家族」をスローガンに、町健康づくり推進大会が九月八日、五百五十人余りが参加して、福祉センターで開催されました。

大会では、寶藏保さんと有満静子さんが、自分たちが実践した健康に対する体験を発表。この後、ヨーガや生命の貯蓄体操などの健康体操が紹介され、実際に寺迫慶子さんの指導で全員が体を動かし、みんな心地よい汗をかいていました。

また、熊本県公立菊池養生園長の竹熊宜孝先生が、『たった一つの命と地球』と題して人間は食べ物の命を吸収し『生命』をつくっています。そうです、食生活が人間の生命を左右するのです。食は生命です。今、農薬が問題になっていますが、農薬は農毒薬の略で、虫はころり人間はじわっと殺すのです。また、人間が一生で食べる量は大体定まっています。食生活は自分で管理し、実践しましょうなどと講演しました。

会場には、薬草や看護用品、糖尿病食や幼児食が展示され、参加者は熱心に見ていました。

体を動かしましょう

どうぞお茶を召しあがって

シニアリーダー『おあしす』を開設

広い休憩所です

町老人クラブ連合会（竹下利行会長）は九月十七日、シニアリーダー『おあしす』を役場の旧職業安定所跡（広さは約九十五平方㍍）に開設しました。

これは、グラウンドゴルフや健康体操などの帰りに休憩できるよう湯飲みセット、囲碁や将棋、テレビなどを準備しているもので、月曜日から金曜日までの午前九時～午後五時まで、無料で開放されます。

表彰状を手に

ナイフは恐がらずに使おう

「青少年ふるさと活動」創作活動

子供たちに昔ながらの〝手作りの味を覚えてもらおう〟と、「青少年ふるさと活動」創作活動が九月二十二日、四十人余りが参加して役場体育館で行われました。

この日は、八人の講師の方々にナイフの使い方を習いながら竹笛や、郵便ポスト、焼き板で作ったハガキ入れなど六種類を創作。また、しちりんの炭火で板を焼くのに、その程よい焦げ具合を出すのが難しく「まだ早か、もちっとや」と楽しい作業風景が展開されていました。

ナイフはこのように……

九州管区警察局長を受賞

新生町の坂元信男さん

二十有余年にわたり、加治木地区少年補導員として活動されてきた、小烏自治会の坂元信男さん（サイクルショップ経営）に九州管区警察局長賞が贈られました。

これは、坂元信男さんの多年にわたる青少年の非行防止や、防犯活動の精力的な功労に対して贈られたもの。六月二十九日博多サンヒルズホテルで開催された、平成二年度九州防犯協会連絡協議会の席上で表彰されました。

坂元信男さんは、人柄の温厚な子供好きな方で「こどもたちの将来を思うと、今、小さいうに指導しないと」と、仕事の合間を利用しては加治木管内を巡回パトロール。また、笑顔の素敵な奥さんも「主人のいない時は、私がお店の番をしていますが、表彰されるなんて」と、受賞の喜びを話されました。

◇作　文◇

子うしのたん生

永原小学校　二年　くす元たかひろ

「たかひろ、子うしが生まるっど。」

おじいちゃんのこえに、ぼくはびっくりして、うし小やへ走って行きました。

ぼくのおじいちゃんは、十一とうの親うしと、九とうの子うしをかっています。おじいちゃんとおばあちゃんは、うしのせわで、毎日たいへんいそがしいです。

ぼくが、おそるおそる中へ入ってみると、おじいちゃんがしんぱいそうな顔をして、親うしのよしこのそばに立っていました。よしこは、とてもくるしそうでした。

「たかひろ。じいちゃんがじゅういさんにでんわをしてくっで、いっとっ、うしを見とってくれね。」と、おじいちゃんは、ぼくにたのんで、うちのほうへ走っていきました。ぼくは、もう生まれるんじゃないかな、おじいちゃん、早くこないかなあ、と思って、すこし心ぼそくなりました。

しばらくすると、じゅういさんがやってきました。じゅういさんは、しょうどくえきで手をあらいうしのおしりに手をいれて、おなかの赤ちゃんのようすをしらべていました。じゅういさんの手には目がついているみたいによくわかるんだなあ、とふしぎな気がしました。

とつぜん、よしこが

「モー。」

と、つよくなきました。じゅういさんが、

「もう生まれるぞ。」

といったので、ぼくは、きゅうにむねがどきどきしてきました。

くすもとたかひろくん

じっと見ていると、よしこのおしりのところから、水のはいったふくろのようなものが出てきました。それをじゅういさんがやぶると、シャーと水が出て、子うしのまえ足がすこしだけ見えました。まえ足をロープでむすんで、じゅういさんとおじいちゃんが、力いっぱいひっぱると、すこしずつあたまが出てきました。おじいちゃんたちは、

「そおれ、そおれ。」

と、かけごえをかけながらロープをひっぱりました。ぼくもひっぱるのをてつだいました。やっと、かたが出てそのあと、どうたい、うしろ足とすぐ出てきました。生まれたのはおすの子うしでした。出てくるのにつかれたのか、子うしはながいしたをベローと出していました。よしこは、すぐに生まれたばかりの子うしの体をなめてきれいにしてくれました。うしの赤ちゃんは、すぐに立ち上がろうとしますが、よろけて、なかなか立ち上がれません。がんばって四つ足で立った時、ぼくはうれしくて思わずはく手をしました。

それからうしの赤ちゃんは、おかあさんのおちちをとてもおいしそうに、ゴックンゴックンとのみました。ぼくには、何もかもはじめてのことばかりで、おどろいてしまいました。

子うしには、たろうという名まえをつけました。たろうは、おちちをいっぱいのんで、いまでは元気いっぱい走りまわっています。

あなたの加治木知度は？

（パスワードクイズ）

①	②	(A)	■	③	④	⑤
■	⑥					
⑦			■	⑧		■
⑨				■	■	⑩
⑪			■	⑫	⑬	
	■	⑭				
⑮			■	⑯		

『問　題』

この回答中(A)に、加治木に関するものが出てきます。それを下記に示してください。

(A)						

☆ヒント☆

（タテのカギ）

②味噌汁の丁寧語。
③わが町。
④電力の単位。
⑤災いのこと。□□年。
⑦時代劇に出てくる、罪人を入れる家の中の部屋のこと。
⑩古都といえば。
⑫寒さが身に□□□。
⑬人気ボクシングまんがのあしたの□□□

（ヨコのカギ）

①蒲生田□□□の商店街。
③むかしのトイレのこと。
⑥洋画で有名なサウンド・オブ・□□□□□□。
⑦かじきのシンボルといえば。
⑧エクアドルの首都。
⑨職務□□□□。
⑪あぶないこと。
⑫良家の子息、娘。
⑭江戸時代の一万石以上の領主。
⑮味の素ではなく、離婚の元。
⑯平方根。３は９の根。

応募要領

☆官製はがきで、11月２０日までに投函してください。
（２０日消印有効）
☆正解者には、抽選で３名の方に図書券を差し上げます。
☆発表は、次号の広報紙でお知らせします。

（裏）

職業・学年……
年齢……
氏名……
住所……
(A)
解答

（表）

加治木町本町二五三
加治木町役場総務課
文書係行き

竜門句会

洗はれて緑樹も虹の中に入る　神村　洋子
牛売って嫁御迎ふる夏座敷　加藤　白柳
新涼やさそり座の尾の消えむとす　竹山　洋子
なほ幾日老ひをいたぶる残暑はも　鶴田　耕
子ら築く砂の城染む晩夏光　内田美津代
雲の峰燃やし晩夏の夕日落つ　佐々木かすみ
退院の夫と降り立つ星月夜　犬童　麗子
串刺すや麒麟となりし烏瓜　恒吉　斗南
同じ愚痴互にもらす残暑かな　高木　正男
陰膳の辛子を添へし心天　川崎　黒兎
子ら去りてふたりの暮し秋の雲　柳田　稔
慈悲深き朝日のぼりぬ秋の蝉　脇本　星浪
火山灰つづく町に根ざせし夾竹桃　中村チヨ子
新盆や逝きし子の部屋そのままに　古江　重美
新涼や鳩は小枝を啣へとぶ　白尾　澄子

さつま狂句

▼兼題『山』（やま）　榊　牛尾先生　選

天　行楽地　恥ずさらすよな　芥の山　今村牡牛
唱　後片付けあ　頓着が無して
地　傷ち山ち　傷つ登っ　事故い遭っ　田中　楓
唱　挙句の果てな人ん世話へなっ
人　自分代にゃ　ならん杉山　爺ゃ手入れ　小野豆風
唱　仕事つすっとが　趣味じゃっとかも

▼席題『戸』（と）　榊　牛尾先生　選

天　台風じゃち　蹴たくっ閉むい　がんたれ戸原口小烏
唱　こしっ者がち　一人叱れしかた
地　戸は閉けじ　下着一枚で　返事ばしっ　越牟田七重
唱　斯げな格好じゃ　戸口ちも出れじ
人　風ん向く　閉っかたせしこ　雨戸を閉めっ　田中　楓
唱　南瓜棚ずい　序で縛れば

（社会教育学級生の作品を紹介します。）

暮らしのワンポイント

染み抜き

お酒やコーヒーをこぼしたら

コーヒーやお酒などを、お気に入りのブラウスやズボンにこぼして、染みをつくり台無しにしてしまった――このような経験は、多くの方がおもちでしょう。

染み抜きの基本的な応急手当は、染みの部分の下にタオルなどの厚手の布地を当て、水で濡らした布かブラシで、染みの周りをたたき、汚れを下の布地に移す。手早く水でたたき移せば、たいがいの染みは落ちます。

やっていけないのは、染みをゴシゴシとこすること。繊維の中に逆に汚れが染み込むだけです。

お酒の染みは、付いたらすぐハンカチにぬるま湯を染み込ませ、たたくようにしてふき取ります。取れにくい染みは、水八酢酸一アルコール一の割合の染み抜き液を作ります。この液で染みをつまみ洗いするか、布に液を染み込ませ、たたいてふき取ります。

コーヒーや紅茶は染着力が強いので、洋服などにこぼしたら裏に厚手の布地をあてがい、水で手早くたたいてふき取る。あるいは、糖分の入っていない炭酸水を布にたっぷりと含ませ、同じ要領で下の布地にたたき移します。

果汁の染みは、ほおっておくと茶色になって残ります。すぐ濡れタオルでつまめば落ちますが、時間がたってしまったらホウ酸水か、大きめのコップ一杯にアンモニア小さじ一杯の液を布に含ませ、汚れを下の布地にたたき移し、水洗いします。

チョコレートは脂肪が多いので、濡れタオルで染みが広がらないように注意しながらつまみ取った後、ベンジンを布につけて、たたいて汚れを取り除きます。

11月の在宅医

※診療時間は，午前9時～午後5時まで（原則として）

※当日の往診並びに緊急以外の受信は，御遠慮ください。

日	在宅医	住所	☎
3日	池田医院	本町	⑫2220
4日	大川医院	錦江町	⑫2032
11日	川畑内科	錦江町	⑬1499
18日	壱岐医院	溝辺町	⑨2627
23日	ザ王病院	反土	⑫4611
25日	徳永医院	溝辺町	⑧2302

1990 10 おしらせ

〒郵便局から

年末年始郵便外務アルバイト生募集

加治木郵便局では、年末年始の郵便外務アルバイト生を次のとおり募集します。

1、人員　約二〇人
2、資格　原付免許以上の保持者
3、期間　十二月二十三日～平成三年一月七日まで

詳細については、加治木郵便局にお問い合わせください。（☎六二―二四一一・二四一三）

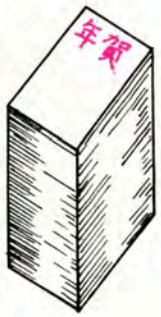
平成三年用年賀ハガキ発売開始十一月一日から

平成三年用年賀ハガキが十一月一日（木）から、全国一斉に発売されます。

種類は、次の四種類ですが、絵入りハガキは、品薄ですので早めにお買い求めください。

なお、十月から予約いただいた分は、順次お届けいたします。

□種類
1、無地……四一円（絵入り）
2、瑞穂……四六円
3、初雪……四六円
4、佐多岬の初日……四六円



加治木中学校創立十周年記念行事

十一月二十四日（土）開催

町内の中学校が現在の加治木中学校に統合されてから、今年で十年を迎えました。

加治木中学校では、創立十周年を祝し、次のとおり記念行事を開催いたします。

場所　加中体育館・武道館
日時　十一月二十四日（土）
午前　記念式典・シンセサイザー演奏（演奏者は日本グランプリー賞受賞者）
午後　記念バザー（食品コーナー提供品コーナーなど）

☆午後からの記念バザーには、多数の御参加をお待ちしています。

加治木中学校

無料 人権法律相談

鹿児島地方法務局加治木支局のほか、次の人権養護委員の方々が、自宅でも御相談に応じています。

お気軽に御相談下さい。

秘密は、固く守られます。

宮城俊治　反土一五四七
蔵王団地四七―二B―一四（☎63―3787）
中摩多美子　反土二七五六（☎62―2768）
竹下利行　木田一四九（☎63―1818）

御寄付

香典返しのかわりに御寄付をいただきました。厚くお礼申し上げますとともに、故人のごめい福をお祈りいたします。（　）内は故人。

＝町社会福祉協議会へ＝

二万円　永原　内村ナイ（夫　忠六八）
三万円　今町　武田政治（妻　ヒテ七五）
十万円　柳田　上山テル
五万円　小田倉　満留スミエ（夫武二七八）
二万円　蒲生町　若林源水（いとこ　木谷ツル八九）
三万円　西塩入下　宝蔵徳高（母ユキエ七八）
三万円　西ノ原　向井重利（妹　白尾洋子五五）
五万円　永原　城　正昭（父　直衛九〇）
十万円　田中　鬼塚久子（夫　俊男七七）
二万円　於里　永井ヨシ（夫　準七七）

＝町身体障害者福祉協議会へ＝

二万円　西ノ原　向井重利（妹　白尾洋子五五）

■九月二十日までの御寄付を掲載いたしました。（年齢は満年齢）

記事訂正とおわび

九月号の記事中、誤りがありました。深くおわびし、次のとおり訂正いたします。（敬称略）

▽四ページ「長寿番付表」中
洩れがありました。
伊勢　タメ（九六）下新道
山下サナエ（九三）吉原
中馬　眞一（九三）吉原
満田　岩熊（九三）望岳園

▽十二ページ「うぶ声」中
堀越悠甫　↓　堀越悠甫

うぶ声

出生児　保護者　自治会
内村　夏美　司　札立
大園　三郎　安雄　辺川下
吉積　侑由　勝基　西江口団地
木ノ下智美　達次　浜村
橋口　真衣　賢二　反土黒川
徳永　有華　光男　蔵王団地
江口　希望　政一　蔵王団地
原口　巧基　高弘　西江口団地
倉富　愛理　良昭　蔵王団地
安田　恵子　司　赤坂
田村　光　義昭　赤坂
大迫　秀和　秀一　下浜
嘉納　琴美　博和　原ノ門
今村　友哉　洋一　日木山黒川
吉村　佳与　秋則　岩原東
塩満　裕斗　正一　日木山団地
中山　静香　英人　赤坂
野村　真斗　博　小烏
岩澤　美和　美紀雄　城
伊藤すみれ　富次　楠園
園田　理子　至人　豊町
松井　健人　正三　豊町
久保田美里　裕司　春日団地
柳原　早希　昇　原ノ門
徳永　真実　正男　徳永
佐藤麻利奈　裕昭　赤坂
坂元友紀子　弘行　端山

▽九月二十日までに住民票に記載された分を掲載いたしました。